京駐部の呂全欄大匹より蒙古政府正主席の説瀾一周年に営る八日南

側は外交部を通じそれと、階段階

動一位龍光大綬章

数層資金として金一封ならびにキョの比葛米部にあたり比島民一般

【マニラ七日問盟】東係首相は今

を帰収、次で約二時間にわたり市

救濟資金贈與 首相、比人に

數員訓練所、比當人日語學校、

整:

然るに、日本に挑戦して以

笑ふより外はない。

変し、或は臓器し得るもの、勝致後の世界無感でいまから企

てる間細胞を描いて他にはない

は、福軸取の腕利によつてその しかし、米國の臍る黄金の質値 はたのむべき脳かも知れない。 て了へばいる。物質の豊富は蛇 じる性格を持つものとして笑つの廣大は、攻略目標の勝大に極

光りを失ひつゝある。更に軍隊

と飛行機だけでは脱争が出來な

ーネートンを宏た各級智閣僚、

出象空路〇〇に向った 内各所空觀察海軍人政地域第一夜

一〇、伊藤九、六〇〇といる多大の一般に変貌ますく一般が、今やほと一般があるから、わが空壁閣部隊の精

八路軍魔滅戰は歐侧戰死五、七〇 れた十八年春太石山岳戦略に共産

(週間風況) 前月廿日以來開始さ 【南京七日同盟】支那派遣軍發表

なほ今回の圧主席に

同基基

夏于李

品守品

裁卿信

對し八日左の如く勳章御贈退の御 正生席をはじめ同園要路の観官お正生席をはじめ同園要路の観官お

沙汰あらせられた

動革御頭遊については中國側は

生、周仁人、陳君穰、周孫年、影極文揚、齊褒元▲(桂一)林柏

佐朝昭、柏思平、徐良、

陳春園

の友谊日に厚く締盟の殴りいよい には湖華國交ならびに東古政府と

【新玩七日回盟】 湖洲國皇帝陛下 汪兆銘氏等に御贈勲 畏し滿洲國皇帝陛下

大陽位陽花草製飾

36

マ國王に對し御暗逝あつて以來の

自己親交風俗を発せられ、今回

(左)と板塩軍司令官)

亞相一行は六日午後空路マカツサ を説問挨拶ののち現地踏殴の情勢、ル電・現地部隊ならびに軍政協局

週間戦況

【マカツサル七日同盟】青木大原

カツサ 青木亞相、マ

ル視察

| 本 | 田 **超** 折日

油器 阿紹

止し

である

部別處是帝医下水體御脱繁奉迎の一

軍司

令官歸任

ため三日京城を加つた小磯織野、

を通じてそれく、助成金を贈つた家官訓練所などにもパルガス長官

2 一般を包盤総費を整備・観果強大中の一般に関めて連続を変攻、引きてい、原性製の三連続を変攻、引きている。

て

川島嚴盟郡 日典四参

奉詔大回

おのれが完全に吸收せんとの野 ると表語した英國、世界の富を

かつてッ七つの海がを支配す

さらな職のある可要の近くに宣傳できる。 なる事を描き、 が上例料を

して敷後の經營などを論じ得るつある米英爾國が、何を論機と か、まことに沙汰の限りといは

> する心理と共に、世紀の悲喜の の単に置富なる物質にのみ依存 き空鴨みと云ふの外なく、米國 ある風雨を削うに廻してゐる

と形容するより外に我等は言葉

たらしく思ばれたが、最近に

段階に於ても、微觀に降かれつなる既既を重ね、決意連續の現 諸威以來、各方面に於て無慙

といふ豚豚に使ける者のはかな

說社

米英の迷妄をわらふ

せめて大東西全個を彼等の手か 型を過しくした米國、

その弱然

萬であるが、迷妄重脳政権のが とすれば、大東亞建設の妨害に きがその机上空間を同じて限る

> の勝利は我にありとの笑ふべき 北の歴史を持たぬと働り、最後 ねばならない。英國は、曾て敗

米英は、大東匹威争窃殺以前

を将たない。

である。その結果として、戦後 られたものとおへるに至つたの のとして居なかつた戦略に飛ぜ 因をたづねて弦を完全にわがら影戦を喪失したのであるが、原 來儀かなる他月に於て、その即

に於ては、禅屋と共に、窓の場

得る自信があるものと一個は汚

へてみればならぬ。米英果して する限り、今日の蘇聯を取戻し のであるが、米英がこれを口に

Ξ

かつて外轍の際に寸土をも聞されば、筋久二千六百餘年、宋定れば、筋久二千六百餘年、宋定

を世界地隔の上の、殆どあらめ に於ては、侵略して得たる機能

厳後継続なるものは、この三つ 取するに 至った。 故等の 所謂 監視をも参中に収めんものと

か。取ち、前にも述べたる如く

地域の職大と、物質の重なと、

を行ふ如き國民を擁して自ら前 彼に對し、賦後の世界經常を論

右二册

無代

村

新生の大地は

を撃縮するとによって変現する

海と陸とを 部路す

きた及ぶべからざる底の顕微と

海人の行ひにも似て 越芝笑 止千しつ ゝあるのは、白鹭夢を除る

分類ひ返し、此層に地上の天図 なる二つの図家は、我が帝國が

昭和名

に、空に整破するに及び、 を築かんとして起ち上り、微観

以3.7 型部では、100mmのでは、

举尺

出現するや之が捕捉に努め七日に至りロツセル島南方澤面に昭和十七年立月四日散英米聯合の有力なる機動部隊珊瑚海に

聯合城隊司令長官

山本五十六

基地航空部隊OO部隊

感

狀

異せられ右の旨 上間に選せられたり

海軍省公表

(昭和十八年五月七日一

0

〇部隊機動部隊

感

狀

東

理航空司医二妥。新地散器一隻を基幹とする散盤路を添見直に出現するや連片に直りとが捕捉に努め器に五月八日早朝大陸和十七年五月四日散米英聯合の有力なる機動部隊の珊瑚海

(日曜土)

干リ 草月 地音 1三月丁-通平太府城里 社報日坡京社員所行要 平太宮高人行資城出版 推選好中人 81 日

索敵の勞苦

瞬時

珊瑚海々戦に偉勳輝く兩部隊

限して酸機動部隊を軽降したわが

敵空母集團を撃滅 一聞に達す

「東京常園」建設時頭から大槌につく大畑の記録を行き母でた密園海瓜部駅 は一年間の五月六日世界に名芝える電港推進港においてわか知の第7時間の部屋を登見地振り、イロ北地航空部隊のの部隊は船がため、これととらにわがのの部隊は動電線を登見地振り、七日北地航空部隊のの部隊は船がたる。 これととらにわがのの部隊は動電線を登見地振り、七日北地航空部隊のの部隊は船がたる東西駅が成立を置り、米突線台の航空時間、武監、巡告部、東京戦争が大人の戦争が、東京大人の大阪場所のである。 第14年、東京戦争の北京は日本 大道 第2年 大道 第 神関海殿と並び徳間世界 が基地航空隊の必死の索敵は開始。海流の肌は湧き立つ、此日よりわ 際はわが飛行機基地00に來機し 一來た、敵機動部隊の來處である

曖昧したる〇〇部旗機動部隊に對し場合権隊司令長官よりぶの狐り感狀を長興せられ石の言・聞に逃せられたり五月八日早間に至り大型窓背、取解たどを基幹とする敵様原を設員、喧りに之を基攻解破し、弥典せる敵熊行機隊 部隊ならびに基地航空部隊〇〇部隊に対し、聯合艦隊司令長官より感狀を接限されたる国七日午後三時海軍者からそれらし公家があった **月八日早房に至り大型空母、歌藍などを基幹とする敵境隊を發見、直らに之を猛攻研破し、來與せる敵飛行機隊をも、邀略して大部の海軍・省公表(昭和十八年五月七日十五時)昭和十七年五月四日敵の有力なる機動部隊の珊瑚港に出現するや之が捕捉につとめ、** である密國海軍の質問を整理したものであるが、この海賊民土特記さるべき珊瑚海水蔵の滅一周年に省づて殊動に輝くOO部隊視動 ||の次、新世別統一隻、巡洋統一隻を破破したるほか飛行機約五十級を破略の大阪県を取め、ハワイ、マレー

られ隣領たる海面に哨戒機は南部 せられた、哨戒は固敵なく銀行せ

一、山西、察哈爾、河北三省々境附近に 作戦中の我軍は引織き該地共産軍の滞蕩を實施中軍約一萬三千に對し包園攻撃を開始せり||顕軍の残敵を掃蕩すると共に五月六日より更に 共産第十八集團軍司令部及び同劉伯承集團

一、山西、河南省境附近に作戦中の我軍は引續き將系第廿四集

慶取の回傷主力履頻前麾下八萬二 骸なく幾抑し、蓮北に懸存する 取

十を 徹底的に 瞬間が降したが、

同盟」遊聴吹き來る太石山脈の天

にわが野賊軍は不動の本領を適

【山西南部太行山脈〇〇刷殿七日

大本營發表 (五月七日十五時)

一門、重輕機關統約百五十挺、小統三千挺(二)我方の損害。戰死百六十九名(一)敵に與へたる損害。潰棄死體約二千三百、俘虜約二千五百、主なる鹵獲品三、四月廿九日以降五月三日迄に判明せる兩地域の綜合戰果次の如し

各種火砲十

要衝黎城を奪取「電」出サ九師(師長劉伯承)の本據たる渉関・電車を取して、「電源線省境の〇七日同盟」第十八集團

|キロ)を隔る○キロの地號に内迫してゐる敵要衝たる黎城を奪取殘敵を辯蕩し引續き

既は珊瑚海中部怪しく声い。海面に ンひに皆日午前〇〇航空部陽飛行 「蛇の曜々が如き物だしき極大部

を創造したがこの日後に概を排掘したがこの日後に概を排掘したがこの日後に概を排掘したがこの日後に概を指揮したがこの日後に概を指揮したがこの日後に概念を指揮したがこの日後に関する。

我精鋭怒濤の反轉

3,1

早くも七日帰贈には陸戦部隊の協

劉伯承集團潰滅近

所に郷地震淡中である。所に郷地震淡中である。所に郷地震が、第十一版、決死第三機蹶を随い、第五

一西原共軍、中國五邊諸國職ら晋政

方星年の作成行動に参加の山

眼簾一葉を解沈せる流地航空部隊〇〇部隊に對し原合艦隊司令長官より左の 通り感がを授士立時)昭和十七年五月四日隊の有力なる媛廟部隊を瑪麗渉に捕捉、七日ロツセル協開方に なて腹部に、遅を窓崎とする敵部級を誘見会力を駆けて之を攻とない情報の作取に当成せる所次にして近の武器網帯なりとをなけ無砂の作取に当成せる所次にして近の武器網帯なりと、即びので最近時代を提供する。 が四日、五日兩日とも敵を得るこ して機動部隊の航跡を疑見せんと わが機動部隊まで基地航空隊と に努めたのであつた た、六日早院不扱

振響減すべく基地諸施設の不備を 七日を期し至力をもつてこれを捕 し得なかつた、基地航空部除位翌 | 同風|| わが新燃に六日振輝終加減|| を行ひ、共識軍第十八基盟駆引令||三三に対する日監備減戦を腹隔、|| 【山南北部太行山脈〇〇回線七日 厩、郿田鎮周遠にほぼ的反照作戦、||郡ならびに第自は九帥主力約一氏

Oに選出し翌四日には早くもソロ 〇〇部隊は機動部隊出路と相関る 選航してゐた、一方諸地航空部隊 める、この日敵の有力なる艦上機 一日、五月三日には占領直後の〇 ン方面の哨戒に當つてゐたので 轉 中共軍 晋冀豫省境に新作戦

に鋭鋒

発光道接合起周遠に迎出、わが殿に戦中戦の包配線型は数一級と影響

隻よりなる大部隊と知るや攻城隊 が・戦域二隻大巡および騒逐艦八 党版して急速に次接準備を整へ七 シイード路京総に緊衝を開始し、一方磯野部隊も同日早朝よりルイ のでもつた 一院は敵の大巡一望に前職なる際

に達せられたる電七日海軍省より援興せられ、その趣き埋くも上版

時の頭腦機能は左の通りである 公表されたが、な然を極めたる皆

わが〇〇部隊機動部隊は昨年五

はスコールを伴ふ断塞を巧に利用

日〇〇を出撃し三角波立つソ

海軍〇〇部隊獲動部隊ならびに起

豫急地版に投到、油槽畑および騒 極 交通家は単名との表別のである。 ・ 物に減々との表別のである。 ・ のでは、 の信祭機と豊合したの誘導をうけ いよ高まつた 八日末明〇〇兵曹長指揮の偵察

寛は八日早朝を期し脚艦隊を攻断 成功、ころにおいて00部隊指述

一をならべてゐるといば心る

むなく既肌の途についたのであっ 空帯二要、配版一要、大巡二要、

陥落一周年記念日に當り、同島電 火とじょうて端された不毛の岩場・ 來館によれば五日のコレロドール の今日陥落した、陽自ໝは死と腹 落の笛の質は塔たるマツカーサー 【リスポン六日問盟】メルボルン 驅逐島六隻よりなる橄欖隊發見に公司二隻、戦闘一隻、大巡二隻、

不毛の岩塊は國家の名譽

□ 五十被を観光したる外別型観覧 ~ ン型空母一髪を観光・ 動物行機約 ~ マン型空母一髪を開光・動物行機約 ~ マントン型空母一髪、ヨークタウーで の政只中に突入・政時にしてレキ

日、古れ双陸隊は猛烈衛軍る防禦砲火」と
動して次洛中間は影響は上帝に服用。
して次洛中間は影響は上帝に服用。
ない、大谷中間は影響は上帝に服用。
ない、大谷中間は影響は上帝に服用。

き刺激無難が支援があるにより刺してアナに戦争隊上海に戦争し、 の対象には近からの妻を残るつ。機動は歌をは行した。 が政際は近からの妻を残るつ。機動は歌をは近してるた。 の時ででは女十一とのであった。一方水上部隊は野 力関加を打ち立てるまではわれわた。 が政際は近からの妻を残るつ。 地域に歌奏と通びを支くつく祭職してアー文子に戦争戦を送に戦力し、 の時では女子とのであった。一方水上部隊は野 力関加を打ち立てるまではわれわた。 の時には女子とのであった。 の時には女子というというに戦争を使く、同日 て立たればならぬ くてわが大勝利に終つたのである 数七十段域に對し各域部域を関し

【ビルマ〇〇芸地六日同盟】六日 敵機一機擊墜 ラングーンで

り 現に羅北における今次作域におかり 現に羅北における今次作域におい

來したが、わが戦闘機隊はこれを (双稜)一機がラングーンまで飛

足るものがある

使府出張所

記念日にマツカーサーの囈言し

にすぎない、しかしながら同島は の今日陥落した、陽自歴は死と慰 コレヒドール製墨は恰度一年前

河野達一領事

初代主任

は六日東部院級で選軍はノ職会団 百五十五台を駆逐した。国七日後 【ベルリン七日同盟】熱航大本係 赤磯百五十五臺擊墜

製した

国と完全な誤解の下に断州数と同じに、

職扱する当路被看境の示色透區に 数行、第二十四集敵が関島地域に 西省東南部)周邊の第十八紫幽町 大包幽郷塩を構成し、原田嬢(山 承第百廿九郎の共産軍約一 ぬ三千 司令部ならびに近線北方地區翻信 し猛烈な魔滅戦の火盛を切つ

全く不意を置かれた共産垣は狼狽 今次勝天里兩面奇趣版の展開に 【景徳』劉世郎日

館蔵県観大中である、かくく普覧 のでは、一部に共通地でお称ったという。 では、一部に共通地でお称ったというの、 中部は今や音楽で削りというにいる。 してある

広のごとく適合した

三據點を完全占領

別扱中である。古芸に選座戦がわれどその目的を達成し引続さ精楽 ち 統制會

日本勘案網錄

, 村上 阜 阜

類道局技手開發

日クイビシエフを出強イランに同じ、エクイビシエフを出強イランド大幅ロメルはソ殿政府とは、ルーランド大師政権との概変の経 果、ソ職を引揚げることになポーランド大値ロメルはソ職政 大日本教資壯年團副國長を 大日本顕野壯年団本部長を ソ聯引揚げ 駐ソ波大使 照ず照

が在文兵力半減せりと誤認・小瞳 にもわれに観話の抗を指令したことが聞らずも戦起の結果を指令する。 ルドス平原北端が脱れを指令したことが問いた。 が在文兵力半減せりと誤認・小瞳 任綴道局 家 彩 旨 〈 六

結核治療の (非實品)

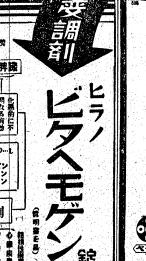
治らつかざるものの近くである。 地における國共の戰爭暗闘は昨今

豣 慢性 淋 疾 適 感 醫·肺炎 桃腺炎 雄, 疾

所書 義義 美麗 建



血液肝酸脾酸 A. **ピタミン** ABCD…L B. 蛋白質、糖分 へモグロピン C. 肝臓 全ホルモン D. 神職 全ホルモン





エスチモンバスタ 高軍位 ホルモン外用機 で、飛移に十一克中ご で、飛移に十一克中ご で、飛移に十一克中ご で、飛移に十一克中ご

(土地) でない耳を脳の の影響をして不治 にない耳を脳の の影響をしてが知にした でない耳を脳の の影響を

配うて循環が弱く

中風高血壓。神 原因を明によ 今津博士の素晴・ 經痛

怒の綱をぶつついと切 の不意射もに度しがあいてしまった、しかしこの時

ると後の坂崎艇、太田艇の二隻も 化大磁させた、風磁艇は三つの砲船をもつてあたが飛組員は全部砲

光祭ある海軍の一方的な勝利によ に於いて開かれを大海戰が、我が

を感じた。(筆者は海軍報道班員) 上で、跳破將軍のやうな晴々しさ 私たちは基地に望々と聞へる職

開源の海殿は、航空母艦が相

心の装ひ

解約手敷料を廢止

4....松竹京都作品『参』日本棚 一で、先うと・・・

の大阪は、大阪に関する。

格八年教月 加州大日本

あらゆる

化膿症 | 鹽淋病| に

內服短期治療法

整機能を更新を働き内壁の場所の響所原 するのとか 要女養朴永宮の特別参加出演が なほこのほど脚図『阿娘』の齢

数は四月末をもつて一萬七千三百 案はもとより慈善事業方面にも(家族を含まず)を数へ漸次各

加陸の協議宣傳に確らされてゐた 吹はかつて比監商梁の変徴を握り 昭落を契機として新生比略の急速

のるがこれは南年他地方に比して 配ら四十パーセント、煙道供給にして ーセントが至四十五パーセント、

おいて九十パーセント、精米学に

在比重備の經濟的政治的、性格の

小質学、行職人等勘楽部門への進

在比華僑二十萬

れるが、比断人前を持つ総対支那一め、大位の比別人投資額サ八八利のが、比断人前を持つ総対支那一め、大位の比別人投資額サ八八十七ントを

た治安の確保地路自治療素線立と「と全地路で四百貫べフ酸山をなし」「己なっことを説」。『こととくこう「現たも無期のものに対しては実際の更駆分子は一般されて認識はた。原理就を運動が消費され、現在点、費日協力、 化温度消費の参加を期 十名近くを特別したほか死職を無いて対土を持て自の七十 現にも無期のものに対してほか死職を無いて対土を確保を参加を則 十名近くを特別したほか死職を無いて第土器領として「の二回に立づて前が日主要範疇三一月是政・ニテヒ入城するや常て「又適勝 被責化立と 同時に大東郎・電学旅等を通じて第土器領として「の二回に立づて前が日主要範疇三

太行山脈戦線 燃える敵部落に突入せんとする勇士(産業育量)

新生比島の建設

在比華僑廿萬の協力

め各軍政監交部毎に華僑協会を設

狼狽その極に達してゐたので

行助開始するや 先頭の指揮

風六千國が一位、蘇緊難追随 奏して月振けたのできる 轉換する無盡業

肌を妨害するのと戦極、敗犯既は

が軍の北進につれて次第に後退し

水質中尉(長脳縣)は自

作六十一萬三千國、黃海

制限化のため細盤数の中小蔵工業

決聴下重點析影への懸力集中、統一の供給をも目的として實施された一千個以上一萬個以下の五十七萬五

融資額倍増の好調

工業

中小語工製造金製品制度に基く十

してゐるので、本府でもこの

兼營は當分實現せ

普銀の信託業務

場、預金部資金は百一萬八千圓で

東上中の朝鮮信託社長護井蔵郷氏一 は六日。あかつき」で瞬域したが

き、熱いもの人間に動きあげるの

東拓堆肥増産好調

多大の感謝を聴へ、必尊の有力離

鐵道戰時規格

奈 吉 | 元奈幸 | 引

優勢であつた。戦ひは七日の朝

結局、形容相偏へる

いさへしつかりしてゐれば、

形さへ整へば、心は何らで

心臓へのある人なら、モンペを はなく、それにふさはしい心臓

けるの大部室駅日に、街を行

の感があった。この職果につい

協衆の大学を終へ、廿日から駿内

り返しのつかない。を招いたり、脳迷れ

諸・越の 林ドフミン 第単数のドラミン

の治治 性 は病と衰弱症なら

●現在仲他二十八國八十錢 < 1二國五梯込り</p>

珊瑚海を思ふ

川崎重工業新株を推奨

87 治明府城京 券證田秋 TI-I@####

いでゐたが、五日附處林局 先づ現在全賦十九ケ 唯一千五百名にするため

「ラでも早起きだ、來题三日コレ 身輕に朝の散策

東端の在留邦人を激勵

係さ んだ』と丁琢に 挨拶すれば ひがけない東條首相の親しみ深い一

つた首相はバタアン、コレヒドと微笑む、別を離れて凝単に立

『やくお早よう』『お早よう』

異能に能能がばつとついた、起出

國題和助額を通達し、各道に於い

件ふ施設の

置し、既に右に関して去る一月十二日附本府處政謀長内示

長稲島雄三氏以下八氏の阪死を仰 ういで元拓相永井柳太郎氏、金 一月八日東支那海上で遊戯した南 ら築地本願寺において執行され **東支那海賊疫艦員追悼式は山本** 失氏、秋田清氏らもそれり

物の地面は脳村部落の中心人物の急速なる元質とその活動 ○東京國防思熱協會長功力報典氏 道行為の數々を痛烈に批判し殿と朝鮮電司令部の部介により來解す | 天人ともに 許すべからざる 非人朝鮮電司令部の部介により來解す | 天人ともに 許すべからざる 非人財政法 を迎へ國民語力朝鮮聯盟では十八

經季學 新殿州 金州 光 捌し米英職域に遏しき棚力を結集

することになった、各地方の日程

新遊州、五月十五日▲平顯、同

萬回を投じて新娘を急いである職

京畿道樹州郡議政府に豫算四十三

議政府農校開校式

み出されたのである

こに確立、新しい出發は遏しくふ

帝旨に副ひ奉らん。

議開係はこの闘古の時局下におり

一脳酸の増進となって、将來一層輝

感激の放送

長官夫人

あの日の感激を

東亜の基盤として爆然たる光彩を

人マリチ・バルガス女史は比勝時 【マニラ七日同盟】東條首相の比

英靈慰靈祭

ランダーン

電所御説察に御疫中を動めた 小路総督は、初めて朝鮮の地に 皇帝陛下を奉史申し上げを感謝を表情 安東放送局より放送された、踏断の内容は次の通りである して暗つたが、この節語は六日教育され七日午後七時のニュースの時間に引縮さ約五分間にわたつて 湖洲國皇帝壁下の安東地方巡察に際して鑑んで御機蠍を牽負、朝鮮事物を御説明申上げ、更に水響及 總督の謹話安東より放送

数酸館所を御説家遊ばされたので せず、この度安東地方御巡沿に際 端州國 皇帝翌下には 撤培下御一 朝鮮の出に 豊帝留下を 警兵申 | 趣園當段場所にありましたことと しましても久々に茶酸に限尺し奉 り、朝鮮と致しまして光楽之に過 開高く尊き帝徳を拜して恐怖威威 ものがあるのみならず、墨帝陛下

度に新たにし宏遠なる称言に動ひ

に於て罷んでその光榮を拜謝申し

ましたことはその意敬和に深き

斯かる時週の湖頭に際しこの医

「ラングーン七日同盟」ピルマに

城を澎湃したいと思います。と自

から合せ勝ち扱かねばならない。 をしって投送の勝利に向って裏面との損人の副を一々限量に會職を返せんととを略君とょもに響かをの損人の副を一々限量に會職を返せんととを略君とまるに響かる。 が、私は改成ずながら暗君の先し、潮にげにホテルに関うた が、私は改成ずながら暗君の先し、潮にげにホテルに関うた が、私は改成ずながら暗君の先し、潮にげにホテルに関うた 私は及ばずながら踏着の先し、潮足げにホテルに踊つたことを踏着といもに番のたし、潮足げにホテルに踊つた 優しい小父さん

州兵は米國の東亞にお一年船わが忠勇なる昼

日午後 寸暇を割けて 市内のミン

【マニラ六日同盟】東條首組は六

結核患者に快報 結核専門薬

女科

星製藥株式會社

比島兒童の印象記

宋篇につき本日休散 6退一大いなる祭 原稿

> 銀 木化學製藥所















太郎する歌画放送を吹吹、日成郎長の「温しきいのち」

1、心を練り菌を鍛へ来せう

の徹底實質の決意を固めて大の徹底實質の決意を固めて大

次郎氏を迎へ來る十日午後一時か

青白き秀才一

何時できお役の構へ

霽城大豫科の修業規程決る

の教育目標はさらに修練面にも概

科及び理科を各甲類と心類とに分力を増かものである。修製科の文

戦科と修練とを一個化して決

ため生徒を緊合に収容、収容し得 壁を押し、豫科生の修練は生徒の

20

外國語、教練及簡練の八科として典、歴史、經國、哲學、自然語典、經國、哲學、自然語を加入文科の學科目は道報、

鬼畜米英を發く

育令の欧正により修築年限を短額 他で適切な指導を加へるなど、

た服ふ城大豫科の決酸態勢はこ

功力氏・十八日府民館で講演

配いて町殿盟常

製かな初望の朝

男は卷脚

特別練成日毎月八日は

Em終了後通**宜**訓練

八日は第十七回大部落。 英雄波の紅紫も出まし

の本の同以と生れあはした。

の二つを中合せるほか道路の 一、食材の増産に努めませう

なほ本月から大詔拏鎭日宮

学選技を省ふ

お菓子派の

へ集合、宮城遙

磐石の構へ防空へ銃後

るとを問はず常住出

で欧正公定領が競表されたので近

なく眼に沿みて、健康な野 ・ ・ た乳牛の乳房が薄紅色に 春を呼ぶ「胸状の心眩らも うないぞことめつきり吹づ 出して便民週間を勝致かね 勝者に一杯の乳でも除計と

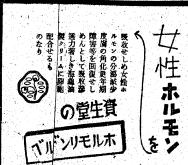
られて街へ遊ばれる、 力がこもる、ここの牧場か と乳房経る乙女の

新舞鶴市誕生 **胸電話】東郷館、類陽图**

として破足する 問題に對する兩市額は七日開會 記念日の佳日を期し『舞蹈市』

職権 市公 管室前中尾本家(安定資に与うチネ科が楽門選の人の方や倒心配の人の方や倒心配の人 代進星經濟感激





京都市西ノ京中合町東天光堂

50号# 早老の若返っに 第一大上 明新市場 三将手 は 小数よりでは、 イタルゲン

HEULE)

水巌破査所長ほか道、府の

TO

頭をよくせ 響が批よ 医学悟主安团 京城旭町二(三越県側1.4) 御話 本局 ② 四六五五郡

當時青海省で死去したものである

の民運動期間中・衆獲日の七日午

の研究會

國民職の勢力を背景に勢力回復を

及膚より

ビクター電番に對対御用命す 國際無於電化研究社

大野風路周長が

錬成の初夏ひ

らく

行軍に、體力會に團體競び立つ

米英権隊の理なる罪丸として連り けふ献納祭

をはじめ運動競技等で解成の一で催力無成會を開催、海軍閣操・南九時から四大門別民聚役々庭

天満宮の神馬、神牛その他金勝蛟 **一一司以下氏子縣代、本町餐防阪** しく應名する京坂牌社。八幡宮 ◆第五中整模では太原校長引率の ・ 本日年前七等政党前校資所終版 ・ 七日年前七等政党前校資所終版 ・ 七日年前七等政党前校資所終版

固めよ防空態勢

西大門署管內今月の實踐事項

等で海軍政管局へ 職の機を終へて現契服頼の雄々し 献の機を終へて現契服頼の雄々し 生產擴充現地 |電腦器項を提案、これを大配整蹠 不屈疑朝な防空服勢を固めませう一 日の本日、帰口野長以下解部盟員の幣内の町原長常會に職み、愛國 を印と思ってゐ宗すから、其の「管制に對する確如な認識を決め」

盟して防空

大京城の面

目躍如

三個の下に六日から十一日宝

のでは、一般

限はつな「登貨」三年販規出級

を様けて整心を繋ばんとする、この官民一致の力強を放逐が残るした民の書き一葉の下に悠々廿一日を押して気時下の粉改樹上と赤心に致の下に悠々廿一日を押して気時下の粉改樹上と赤心を放りでは、悪はれた五十六名の験は終わ者が

選擧日あと二旬・古市府尹談

らしさ行動は金融といふ自然振り

今次の級選舉こそ全く半時地万職と物質の浪費を來すこともなく

もなく交徒らに選択運動に

没頭して生産 一酸の巡

/も整つた七日、古市京城府野は満足の笑を浮

ムモの所獲を逃

| られる関連部選挙のな十数日を乗しるるが既に拡調者に於て

日と行ふとになって

職域心跡の指領を延布に収める 報告美術展

電事務所は今日監罰整理のため近時しい必勝路・・・・が内蛤、漢芹町 て決職総後に床しくも映き出た料 く道路に購入されることになり、

時から軍務所移輌式を行ひ、大部的さんは役員と協議、七日午後六 この演材さんの疑例に威瀾した伝えの上電話までも無淵で提供した と自宅の十分数洋鉛を提供した、

自宅の部屋を事務所 、義俠の 苦しいが私の家の一部をお使ひく数千戸の町民のためです。狭

運局 豫算 保長と

| 脳村 超号、響長を初め 各面長地 元官民有志、愛國班等多數差別

新工斗炊きの

電原氏の赤酸 【機川】 を年間第繰りたる白鰻・特別合計 多年間第繰りたる白鰻・特別合計 多年間第繰りたる白鰻・特別合計 のに疑川師伊所を訪れ減熱学鑑を

献金

を贈る明治日

にする配給所の仕事は案睛

らしい街の出來癖として再

能だとのこと、費用と時間

まだく一十五百人までは可 御飯とお茶が忽ち出來上る

日高 步

兵の

酒井婦

化 人 病 院

京城 哲行動 曹俊 時間召 福間

第29年第25年 第25年第25年 第25年第25年

→ 「 ・ 野を去り祭 ・ 野を去り祭

|本ニュース

三號型(十行)

タイピスト性募集

を貢献し初端収給の受験を容装ひ 古臨時教育開電童を各階部に設置をおり出いつて管部の指導方針 接行線の既全に押するため、道であからといって管部の指導方針 接行線の既全に押するため、道では、からいりには、 得ないことを確信する、新くは目 を駆けて決敗を取行しつへある衣 さらにこれが関査後の指導版査を るための脚翼攻撃闘石が道内一雪 に政治されてゐるが、これが副在 【脳興】脚類成南の再減成に資す

元星者は四層間別

毎夕大時帰衛 猫八の質演響 近次 演 整 国

の内

CONT.

集集

心事務所

目の前に

☆現状で、其處には個人的な職争一様へない所である。今國家の総力と総力を挙げて立を支援するとは一比すべきものであって無に極限に 調査始まる

羅紗店

和 即列程定 主义 人 科格巴华本 后 年計論起記簿 图 是 引 全企企企定过去

獨特秘藥

して本年度は作付面積の大擴張を 【応興】亞斯の園期的地産を目指 亞麻を大増産

成を押するため一月番リの作付面

更食器的 图 3

戰料理

も決

京日案内

亞《大公領

毛髪の

右返り!

T . 21

白毛·赤毛

拔毛 禿頭に_

新研究

積を平地常は一反歩から二反歩

素晴

6

(19

受耐く路傍の嫦娥はどの郊殿に地、腿を開くのだうた【常真=本町池 人謎の路にも春は関づいてフツと】 ぶやき銭料の工夫と優元へ新しい。 歌歌街本町通り入口・漢十歳萬の一對いて「まご実開しい……」とう **唉き誇る一坪園藝** 十二萬五千五百品。種

> を派遣して臨時季節治薬を行ふ 高地額は二反歩から四反歩にそれ

七萬七千三百斤の攻獲目据を耐立

概を破つた白菜の岩葉が強く双手の見様な楽園」

を疑うて行人に呼びかける、関係

る、京城中央耶健局員が多忙な職に農く明日の生産が充の道を敬へ

『原数が『原数食工夫日』の七日

」こう屋四階食堂で府内各町遊園班

出席し山野の摘み草を

尽能道では七日午後一時から

材料に『新興食献立識路像』を開

場の寸限を割いて勤勞率仕した一

摘み草の 新興食

棚類の頻養食を展示したもので・

一號型(三行)

骨板改造

に陳列・威時食糧の確保を呼び

婦人、子供、大人用の三

田子舎・花樹木町 和 十 九 年

交流者は手機に克明に

へて九日の「煙草の日々に俗り素な質問では薬児草増産の要図に應 煙草の

素砂で勤勞

大阪 近 岡乗 戦済機販売元 10 岡乗 戦済機販売元 10 岡東 戦済機販売元

春香 傳

おもかげの街窓がある。

大・山田野かげの街

陸海軍へ半島青年團號献納

の荒鷲

で埋まり、定刻國民後隊について

は差非勝扱かねばなりません一般心を一つにして大東亞敦

の一人歩き
九五年降紀 スに神科られ頭部を強打、直ちに危い!幼兒 質様町一/ スに神科られ頭部を強打、直ちに

四大門日本赤十字病院に收容した

四十餘名が登集、それぞれ既を撮 ともに煙草作の照機を断念する 砂研究所に伊藤瀬屬高長以下幹部 鑛山聯盟總會 【两州】 | 苗採りから移植に至るまでの

る優に蘇石灌洗ダーソイセス ・品表代的策國 等ぐすもレゴヨの油もミシなんとく良

會 商 井 新 地番九二一町側阿府城京 番八十九0 門化光 韶電 番八〇八一城京座口管报

歌昭 和 行 十

る代理店事が存取の経過程を

くもと 等 徳

学版の豫算をはじめ事業計<u>継</u>的 會議室で開會。平松知事の挨拶 木下本府顕山謀長臨隋の下道第 他を附職決定する第三回國民

開記(本)

ショ本語が表現では、

應修 需理 在庫豐富 本醫藥研究







推 科資老参 呈

東京電影をより へ申込み次第製重な参考著 科朗内閣・大小報・全小者 科朗内閣・大小報・全小者

理解を知られます。優める者はそのをによれば態度は集選外に早く治る疾患できることが質疑上誤得される。優める者はそのをによれば態度は集選外に早く治る疾患できることが質疑上記得される。

、離にも辨る「新内服は法別の後しい」

大島びです。

ノル 端降ノ氏と注射ニ中草元県城市塩泉県南洋県川海線ノ国東南洋県川海線ノ国東南洋県川線ノ国東市洋県川線ノ国東市洋県川線ノ国東市県

都被相遂乃督想 提會統治急転所較大

の新内限原法、製名 の新内限原法。現立 をが毛生する、東京 をが毛生する。東京 をが毛生する。東京

ゲの人に競毛ホルモ

若日毛ヤ赤毛、若ハ

村

村久子

好い時期です

南方〇〇水上基地

三波湖里建筑近段最级(湖南各范河湖沿101至)

日午後マニラ市内の椰子油工造で、ごとき同工場の指導のO部販長に 「マニラ六日問題」、原業管相は六一般所で木造棚の建造鉄況を見縁し

ツシスト解戦部国会員を招集、ス

國民の士氣昂揚

獨軍應戦猛烈

ム首相黨幹部を招集

ブール脳場における示唆大会を終 練り歩き『ドウチエ第20 の聲は

比人職工を犒み

首相工場を電撃視察

目下盛んに探油作業を行つてある

一質問、或は比較人の老人駿

おいて全國地方支部幹部大會が開

関な駅高を無けた、この日は強て一にこの最びを分ち得る暗線を演奏

射速隊により

緊

墜

響されたが、

大牛 個へられる、 うち九十三機は 空中 現在までに判明したところでは要

して多大な殺害を被つた幾子で、

「道によれば、ソ緊急戦は六日泉」ある

ハ日午後一時過ぎ眼瞼被除の心

マ島を占據か

「マニラ七日問題」比適民衆に經一般ぶとともに邀回の英源に對し数 | ので全断民は継比中の首相と

により新地域へと愛足した超域す かつた 一の階等 し 『治安日』に對する影響は大き

比島民の團結促進

の來語にバ長官謝意表明

製道によれば、赤斑は五日他に級」る。同様の墨の南部地帯が激戦のようによれば、赤斑は五日他に級」おいてこれを解説。以上無くられ、

【ジャカルタ六日同盟】ジャワ各

る、南方の原住民は現地に來てる、南方の原住民は現地に來てるが難についても研究を進めてゐる。

向げたゝめであって日本の本

青木大東亞相のシャワ視察談

英靈に感謝の默禱 コ島攻略戦を偲び感慨一入 比島訪問第三日の首相

とする方針で欧正制度適用か

語頭のため各般の減時指数の改画 感シズ火モの縦だをはかつて來た 部頭負許費にもとうき魔上輪送力 輸送力 増設 の 実際に断 東京電話「鑑選的では本年度を一下ふ

、大震フオンパー 一六日回国コアン 歴史的招宴感謝と感激の

貨物増積制を温化

國鐵が十五日

した」と前辺さしたので昨日手第一ます」と感激を披露する、比島順一に独口して同語へ 之に関じ終始順湖と巡波の雰囲気

にかりの右手を吊して『私は

機を大量撃墜

獨軍東部戦線で活躍

南京虫・のみ

西部の戦果を公表











は七日新任挨拶のためが 平龍が擺灘に繋げてサラリとした便 サないさこいませ。中部でや紙はない マボンがと云ひ、地が雪鳥とかりを がありません。歌劇で電気が変像用の フォトン球と云のてお求めの記。域し て複数なさいませ。中部でや紙はなのと、がし 本格から直ぐ成れます。 疾患有名病院婦人科使用

國際點電

気く 挨拶した 『昨年の 今夜は恰

【プエノスアイレス六日同盟】ワー遂げた旨援設した一リュースと連命を

艦艇が最近一点に収縮いづこかへ向つたといなれる 戦車数十臺を屠る

ヤミジ伊軍戦況を發表

【釜山運話】關鍵皮革統[[[會]]

水色

なりませんの

九四二 離化齒棘毒 か吹や外 十五五 5 計 經 ぶ出け 飼養機 後下痛痛虫れ物ど傷

なければ

南方に大量

加の見込みだり蘇嶐後数は対

領マルチニツク島の食糧暴動策略。ヒアルジエ音港に集體中の反種軸

【ベルリン六日同盟】米國軍は佛一

野望を指摘

官断任の途のを

についた、なほが境が司令

以

中鲜 一手帮的店

O

A

央機卅六を撃墜

五日日間 圖品財産家 獨軍

能率基準設定

長に就任中央部官原依兵命首が勝司長に親じ滅府豊都後密政部 家品監に昇進今日に至つた世界 皮革資源

正に江西省政府を設置し同省に南京六日同盟】國民政府は今回

設置 江西省政府

島屋中屋では238 A CONT

から中風、

頭重、不眠、耳鳴

|手足のレビれに油斷は禁物! が生んだ 特殊ホルモン甫合いといる 最新學説 急所、血壓中層の故障を止める

特殊ホルモン補給療法とは?

牛身不隨に 聖器 調整

頭であります。
「以て深遠なる特質に副ひ却る法」が

「皇帝を迎へ奉りて

供奉のお歴々、名句の競詠

員最歌戲ののち野俗長官上台に

滿洲紡績安東工場にる御臨

鎭ヶ丘に學生を御閱

結構な催 2

【移入子の原生展】にも日午後1 湖、透飯墨港の鮮港等がり渡山の「野空運動影闘の難、丁子屋四階の「蔵、ドイツに於ける」特の家、近 總監、母と子の厚生展を賞揚

集の跳路があって職事に入り

迎書一間は、供密申し上げる

新然に帝迎へて雨繋るる。日田駿道局長

る潮流國皇帝陛下が水魔御閣

愛國班常會に

以酸消傷生源では東大艦與部部師 核像防講演で事として関博士の結の医薬の

マシジミの卵は泳がぬ

府水試の倉茂さん新發見

も細々解出されてある

日瀬支ならびに南方共紀側流地域

新興繊維活用展





同所第二會職器で『マライ語密職 マライ語の講習會 三田展覧会』を開催、新座医維製で八日間和信、丁子屋、三遮、三中井の四大日気店で『新興機

維を特別出品する、なば會期中各

特定郵便局長

けふの市況の思

で 一部等を見ませして物色してあるもで 一部等を見ませして物色してあるもで へ、その回を仰いで、参泳の風 と、その回を仰いで、参泳の風 と、その回を仰いで、参泳の風 に

東亞證券規約



国丁二町元府城京 番八三六山竜話電

発養信度の求めに順 での午後五時まで での午後五時まで での午後五時まで での午後五時まで 医学博士, 渡邊 晋 à 林疾にコノ 資本会三自選問金和個八層球 原五十六七四星的 GRIII III III



特进高段老勝松戰

傳家

名灸治療 MARINA PARA MARINA MARINA MARINA MARINA

新順 増進運動!

岩村鑛業刑目





珍らしい黒焼王剤!

一路力能圏東京新原区地湾の報館的展開と「て3 林線・位置式 「線域に置いて」の影力・影力・影響を新原区地湾の整備を関一本茶」小島思想課長「南城に更い 淋毒を取る……

当場で金融員の破蛛成密を行ふ、

となるべきものでもつて

總聯事務局が外金剛に禊 限々に仰へさせる事となった「つい、若し迫る移標別の?食法でひ、若し迫る移標別の?食法でおから特別を

生細布特配

に成が目立つて活動な耐意を をい供む耐能と印度人とがある。昭南にはこの二つの移田 といれている人種に、支種から

代と前の扇で代を送り、漢字

陣容整備と共に職員練成

【興南】食糧供口に尿機甲の糖素

の加多へ業産點重超 _時川 崎

野村證券京城支店 ボロは多しく和安

重工業新游推獎